

第28回 愛媛勤労者福祉研究集会開催要領

1. 開催日時 2011年11月2日(水) 14:00~16:30
2. 開催場所 愛媛県勤労会館 6F 凤凰の間

「南海地震への備えと地域防災活動について」

阪神大震災から16年、未曾有の被害をもたらした3月11日の東日本大震災は、私たちに自然災害は待ったなしでやってくること、その力を前に私たちは無力であることを改めて感じさせました。

私たちが住む四国のことを見てみると、南海地震や東南海地震は今後30年以内に発生する確率が約60~70%と予想されており、さらに東海・東南海・南海地震の3連動の可能性も指摘されています。

この予想される災害に対し、科学技術の発達があっても、それ自体を止めることはできません。しかしながら、“減災”のためにできることはたくさんあります。

震災後の被災地の復旧・復興にむけて、多くの人が何らかの支援活動に関わっていることだと思います。今後も息の長い支援を続けていくことが重要ですが、一方で私たち自身も自然災害について当事者意識を持って考え、その意識を“備える”ことに向けることが求められています。

本研究集会では「南海地震への備えと地域防災活動について」をテーマに設定し、予想される自然災害についての客観的な知識、またそれが起きたときの正しい対処を学ぶことで、家庭や職場、また地域での危機管理に役立てていく機会とします。

3. 内容 / テーマ 「南海地震への備えと地域防災活動について」(仮題)

記念講演 講師 高橋 冶郎 氏 (愛媛大学教育学部 教授 /
愛媛大学防災情報研究センター 副センター長)

愛媛大学防災センターからの報告・提起(予定)

4. 参加をお願いする皆様 (全体で参加者150名程度を想定)

- (1) 県内の労働組合役員の方および労働組合青年女性委員会の役員の方
中予地区については、構成員300名以上の組合は3名以上の参加をご検討願います。
- (2) 連合地域協議会、地域労福協の役員の方
- (3) 各事業団体の役職員の方
- (4) 愛媛高退連、ろうきん退職者友の会の役員の方